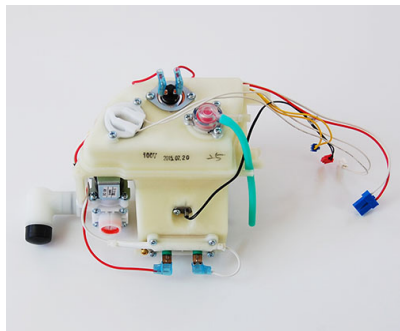


タンクユニットの交換方法

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 死亡や重傷を負うおそれがある内容です。

必ず電源プラグを抜いてから本体を外す
(感電・火災の原因)



このたびは、当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。
下記の交換手順に従い、正しく交換してください。

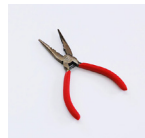
交換に必要な工具



プラスドライバー



マイナスドライバー



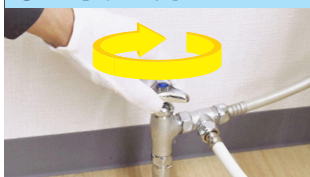
ラジオペンチ



モンキーレンチ

1. 温水洗浄便座を外す

① 止水栓を閉める



② ロータンクの水を抜く



③ 電源プラグを抜く



④ アース線を抜く



※ロータンクの水を抜き止まっていることを確認してください。
ロータンクに給水される場合は、止水栓を閉め直してください。

⑤ 本体給水ホースを外す

※バケツなどを置いて床が濡れないように注意してください。

バケツを置く



ナットを緩めて外す



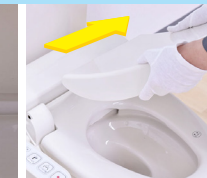
ホースの先をバケツに入れる



⑥ 便ふたを外す

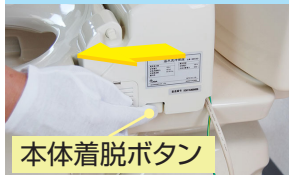
※便ふたが少し開いた状態で
広げると簡単に外せます。
※無理に力を加えてないでください。
便ふたの状態により、割れてケガを
するおそれがあります。

左側を広げて本体から外す



⑦ 本体を外す

本体着脱ボタンを押しながら手前に引く



本体を立てる



⑧ 本体の水を抜く

※水を抜いた後、水抜き栓の
閉め忘れに注意してください。

水抜き栓を左に90°回してマイナスドライバーの先で引き上げる



本体を倒して水を抜く



水抜き栓を右に90°回して閉める



汚れ・水滴を拭き取る



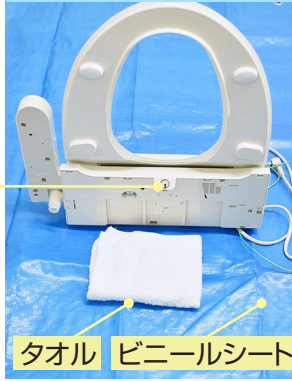
2.タンクユニットを取り外す

① 本体カバーを開ける

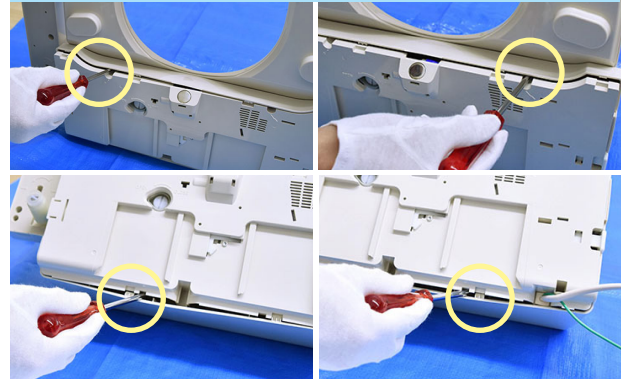
※傷つき防止およびノズルガードの保護のため、ビニールシートやタオルなどを敷いて作業してください。



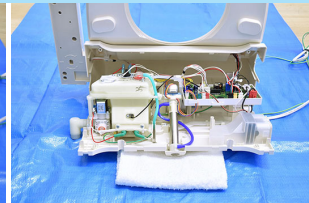
本体を立てる



溝(4か所)にドライバーを入れてツメを外す



本体カバーを開ける



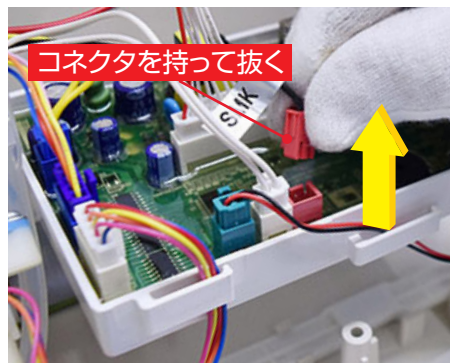
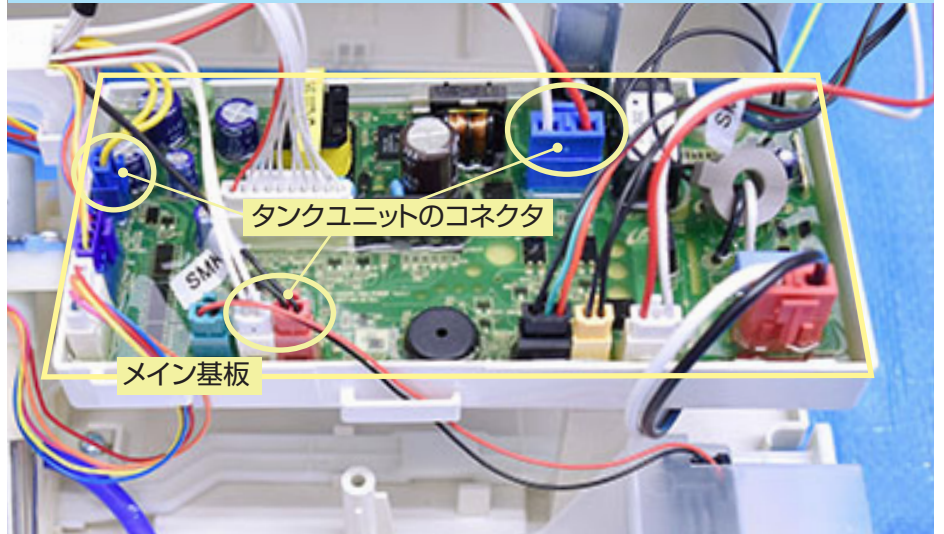
脱臭ケースを取り外す



※脱臭機能付き便座のみ

② メイン基板からタンクユニットの コネクタ(4か所)を抜く

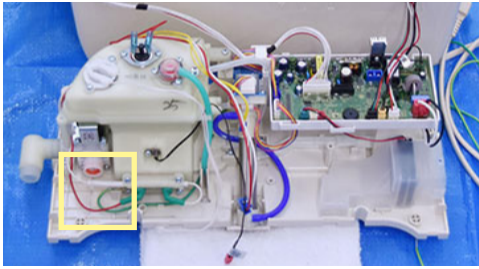
コネクタ(4か所)を抜く



※ラジオペンチを使用する場合はコネクタが破損しないように注意してください。

2.タンクユニットを取り外す (つづき)

③ アース線を外す

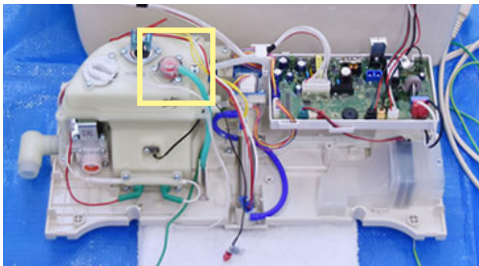


アース線のビスを外す



④ タンクユニットからノズルユニットのホースを取り外す

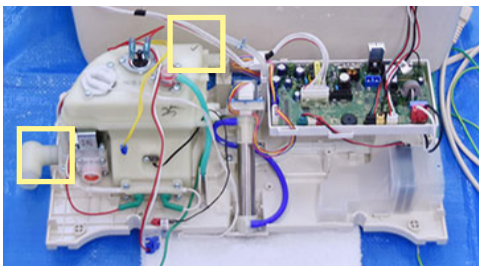
※締め付け金具の紛失に注意してください。



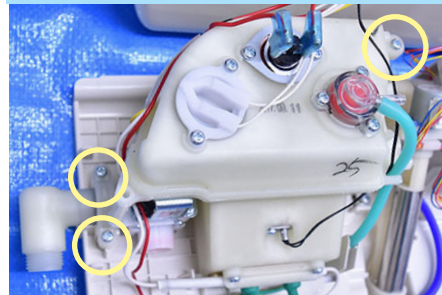
締め付け金具を緩めてノズルユニットのホースを抜く



⑤ タンクユニットを取り外す



ビス(3か所)を取り外す

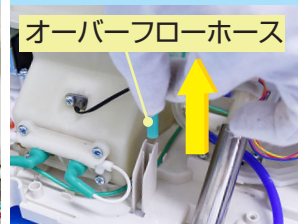


エルボおさえを取り外す



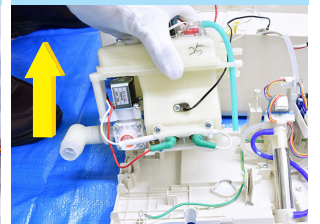
エルボおさえ

オーバーフローホースを取り外す



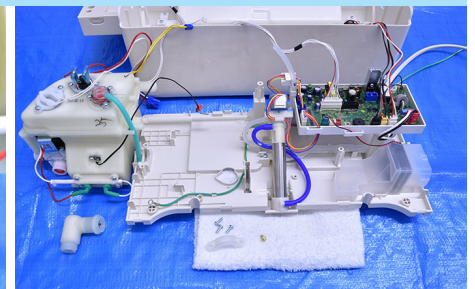
オーバーフローホース

タンクユニットを取り外す



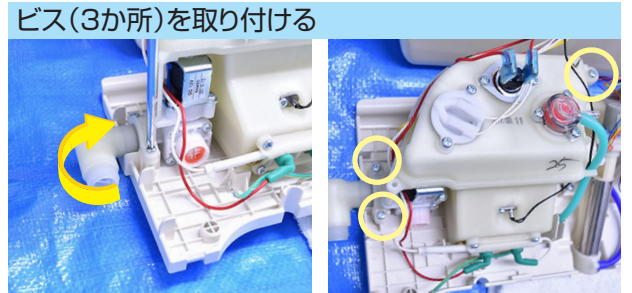
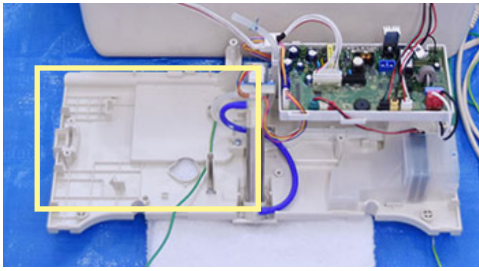
⑥ タンクユニットからエルボを取り外す

エルボを取り外す

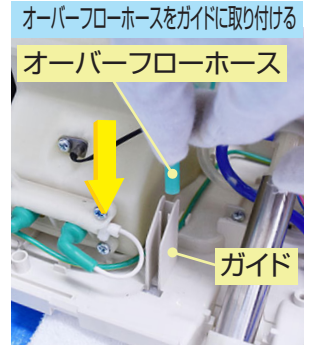
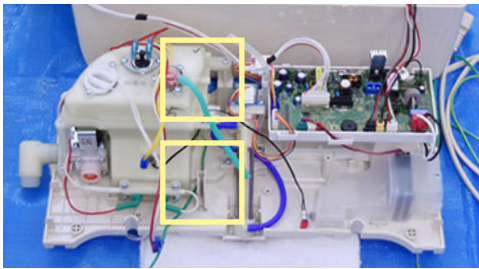


3.新しいタンクユニットを取り付ける

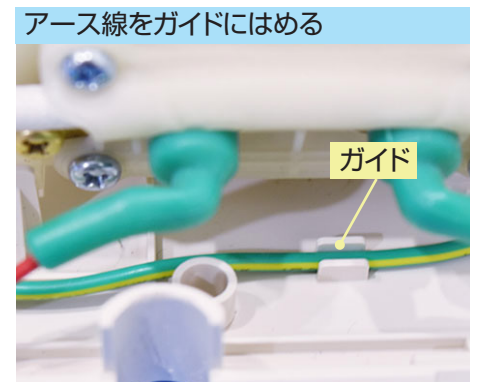
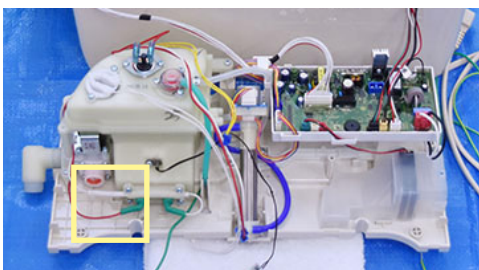
① 新しいタンクユニットを台座ユニットに組み付ける



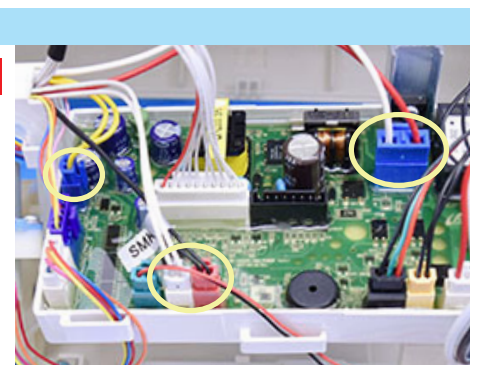
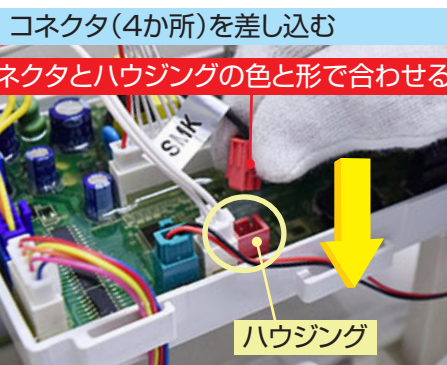
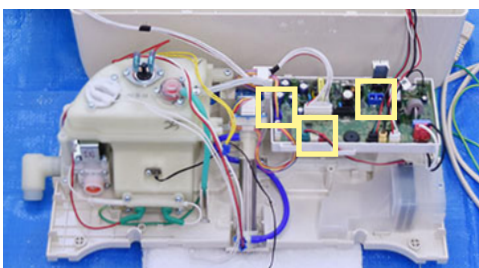
② ノズルユニットのホースを取り付ける



③ アース線を取り付ける



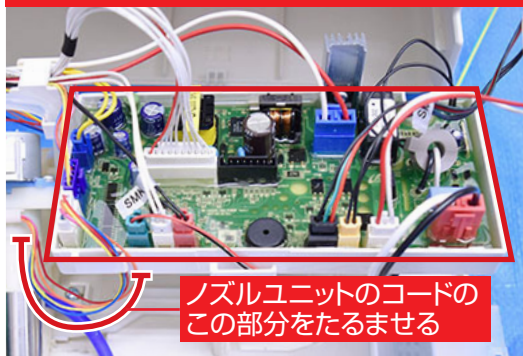
④ メイン基板にタンクユニットのコネクタ(4か所)を差し込む



4.本体カバーを閉める

① 本体カバーを閉める

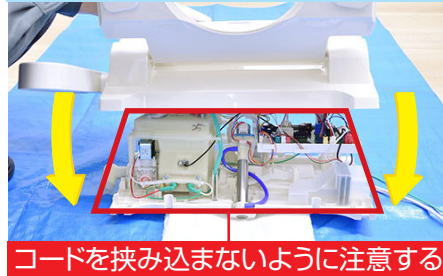
全てのコネクタの抜けやゆるみがないか確認する



※作業中に他のコネクタが抜けたりゆるんだりする場合があります。

※ノズルが前後するためノズルユニットのコードはたるませてください。

本体カバーを被せる



上から軽く押さえる



ツメをはめ込む



② 脱臭ケースを取り付ける

脱臭ケースを取り付ける



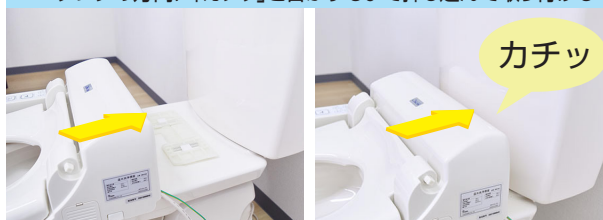
※脱臭機能付き便座のみ

5. 温水洗浄便座を取り付ける

① 本体を取り付ける

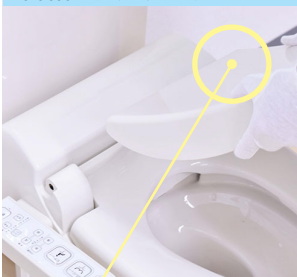
※電源コードを挟まないように注意してください。

ロータンクの方に「カチッ」と音がするまで押し込んで取り付ける



② 便ふたを取り付ける

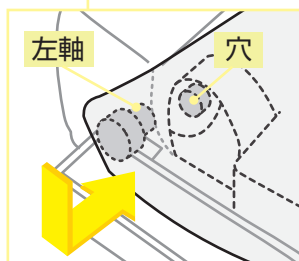
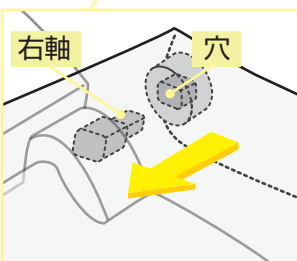
右軸を穴に差し込む



左側を広げ、左軸を穴に差し込む



開閉がスムーズか確認する



③ 本体給水ホースを取り付ける

※エルボは樹脂製のため締めすぎないように注意してください。

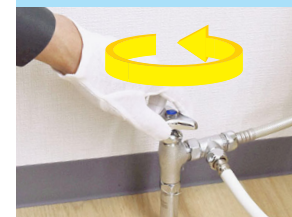
③本体給水ホースを取り付ける



④アース線を取り付ける

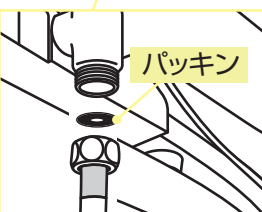


⑤止水栓を開く



④ アース線を取り付ける

⑤ 止水栓を開く



※パッキンの取り付け忘れに注意してください。

6. 電源を入れる(自動給水)

電源プラグを差し込む

「ピッピッピッ」と鳴り続け
便座本体への給水が始まります。
「ピー」と鳴り、給水が終わります。

※給水が終わるまで操作部や着座センサーに触れないでください。

<操作部>



<着座センサー>



電源プラグを差す



給水が終わるまで待つ



7.動作確認

- 自動給水完了後、7分程度（本体内の水が温まるまでの時間）経ってから動作確認を行ってください。
- セルフクリーニング機能により、おしり・ビデ洗浄前と停止後に水滴が落ちますが異常ではありません。

① 透明のビニールシートなどを便器と便座の間に挟む

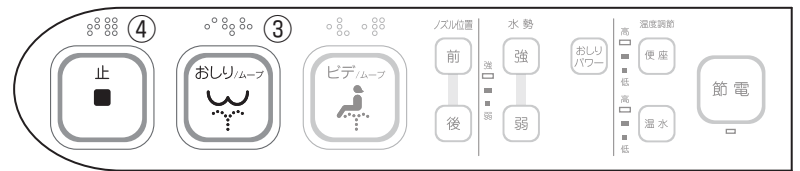
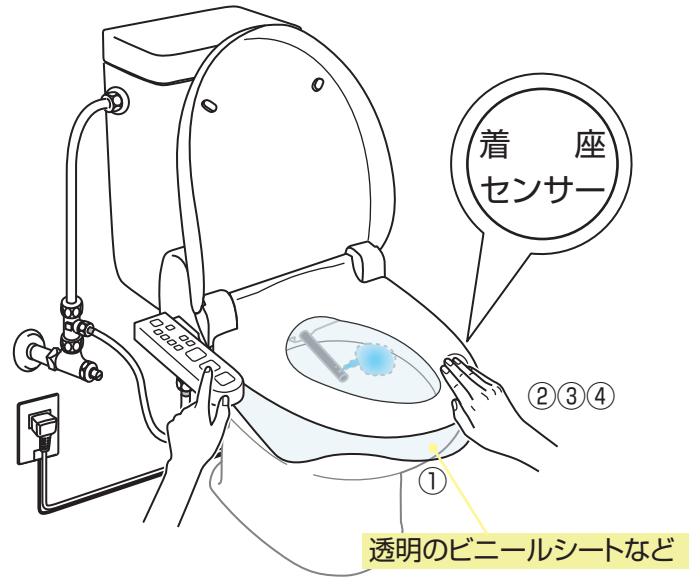
② 着座センサーに手を触れながら

- 便座が温かいことを確認する
- 自動脱臭が始まるか確認する
- ※小さなモーター音がします。
- ※脱臭機能付き便座のみ

③ 着座センサーに手を触れながら  を押し

- 洗浄水が出ることを確認する
- ビニールシートの上から手を当て洗浄水が温かいことを確認する

④  を押し、ビニールシートを外す

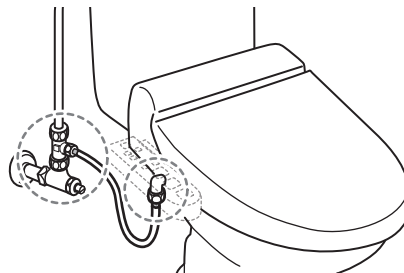


8.水漏れ確認

- 水漏れがある場合は、再施工を行ってください。
- ノズル出口付近から漏れる水滴は温水タンク内の蒸気圧またはノズル内の残水によるもので故障ではありません。



止水栓・給水ホース接続部などから水漏れがないか確認する



交換方法・商品に関するお問い合わせはこちら

Deto コールセンター

 **0120-571-131**

携帯 PHS OK 【受付時間】 9:00~18:00 (土日祝を除く)

使用済みのタンクユニットは、各自治体の区分に従って捨ててください。タンクユニットはPP+GF30%(プラスチック・ガラス)で構成されています。